

会山行報告書

会名	裾野麗峰山の会	文・浜道	写真・後藤、浜道、勝又
年月日	2016.05.14(土) 快晴・上部強風		
山名	西丹沢・屏風岩山(1051m)		
2万5千図	中川		
静かな山、新緑が眩しかった			
コースと タイム	下土狩6:00—御殿場—谷峨—上ノ原発7:20—男子班・屏風岩山南東尾根—女子班・二本杉峠—屏風岩山(男子)9:20—(女子)9:35—大滝峠—大滝峠上10:15—一軒屋避難小屋(昼食)11:00~12:00—大滝橋12:52—ぶなの湯13:20—下土狩16:30—反省会あり		
標高差	上り 上ノ原約約300m~屏風岩山1052m=約752m 下り "		
参加者	南東尾根班=後藤、勝又陽、沖 二本杉峠班=峰田、浜道、勝又薫		

太陽が眩しい朝、出発が6時とゆっくりモード。今日も暑くなりそうだ。

7時に丹沢湖周辺に到着だが、駐車場の開場が遅いので中川温泉方面の路上駐車。

私は、2月18日以来の山行だ。この冬体調を崩して、病院通いが続き未だ治療中の身なので不安で一杯だったが、恐る恐る参加することにした。

当初の計画は、全員エアリアマップに載っていないバリエーション「屏風岩山南東尾根ルート」の予定だが、そんな訳で私だけ「二本杉峠東コース」から二本杉峠に上がり、「屏風岩山・本権現縦走コース」に行くようCLから提案があって、ホッとしていた。

すると、女子メンバー皆が、私と一緒に行くことを申し出てくれて、私は単独で上がらなくても済んだ。女子のメンバーに感謝だ。男子メンバーと二手に分かれて「熟女山旅」を楽しませて頂いた。話が弾みなかなか面白い。

私が持っている「西丹沢登山詳細図」吉備人出版 は本当に分かり易く等高線とタイムレコードと情報が満載されていて鬼に金棒だ。女子ばかりでも不安なかった。

二本杉峠までの上り口を昨年ミツバ岳～権現山から下りて来たのを記憶していたMさんとKさんが「ここから行けるよ」と茶畑の間の階段を上る。登り切った所の神社の側に、わらびの群生を見つけ歓声が沸く。

来年は早く絶対ここに来てみたいと思った。暫く舗装された道を上ると川の脇の細い山道になる。杉林が延々と続く。対岸にダンプ用の舗装された道が見える。杉の落ち葉を踏みしめながら、だんだんと傾斜がきつくなる。九十九折の道をぼちぼち上る。

親切なことに道標が多く、距離も書いてある。花のとっくに終わったみつまたの群落があるが、花らしきものは何もない。杉に圧倒され、薄暗い。

涼しいのは歓迎だ。登り始めてから1時間位で二本杉峠に到着。ここは風の通り道らしく強風で、長居は出来ない。さっさと休憩を終え分岐をさらに屏風岩山方面と歩き始めるとすぐにとてつもない傾斜の尾根の取り付きに遭遇した。

まるで、木の根が千手観音のように細い尾根を抑えている。私たちは木の根に足を掛けな



出発



がら両手両足で滑らないよう15分緊張しながら上がった。息が切れる。急な斜面を上がったところで稜線に出た。ブナの木がある。原生林と植林との境が登山道になっている。

とても歩きやすい稜線だ。カエデやもみじの若葉が青々ととても美しい。今日、わらびに続く感動だ。標識の数がめっきり減った。お手製らしい標識が屏風岩方面を指している。YKさんから男子は山頂に到着したと連絡が入る。女子もその10分後には合流することが出来た。

二本杉峠から1時間8分で屏風岩山山頂に到着。無理なくぼちぼち上った割に早かった。驚いたことに山頂らしくなく何も標識が無い。太い木に「屏風岩山」とマジックで書かれているだけ。眺望も樹木で遮られている。時間も早いので、CLが下山コースを変更した。

下山は同一行動を取る。大滝峠上経由東海自然歩道、昼食を一軒屋避難小屋、大滝橋となった。大滝峠上過ぎてからの東海自然歩道は沢を行ったり来たりでなかなか楽しい。モミジ、苔も多く見られる。日当たりのよい一軒屋避難小屋で昼食。

午後は、休憩を取りさらに沢に沿って下る。ところどころ岩場や鎖場があり、滑りやすいが、整備もされていて歩きやすい溪谷だ。立派な大滝も見ることが出来たし、充実したハイキングだった。大滝橋からぶなの湯まで25分車道を、川岸でBBQをやっている家族たちをブラブラ眺めながら歩く。

CLは駐車位置まで歩いて車を取りに行ってくれた。残りのメンバーはCLに甘え、温泉で待機。何から何までお世話になります。有難うございました。



根が凄いネ～！！

新緑が眩しい



女子班到着



山名表示板なし



大ブナ



大滝沢を下る

大滝沢

